

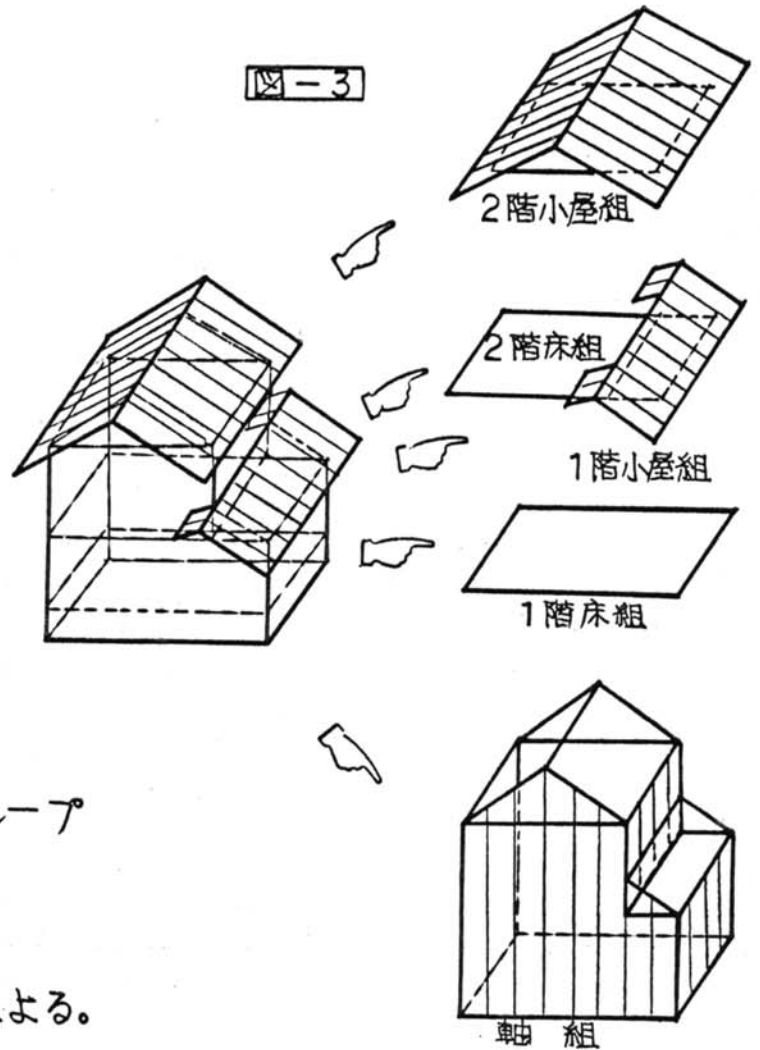
◆ 構造材の部位別グループの分け方。

木材は使用面からみて大別すれば、

「構造材」と「造作材」に種類わけされる。その構造面を前項記述の様に水平面グループ(横架材)、と、垂直グループ(軸組材)で捕えて、更にこれらを部位別グループに分けてみれば、**図-3**のように考えられる。

すなわち下記の6つのグループに分かれる。

1. 1階床組 → 水平グループ
2. 2階床組 → 水平グループ
3. 2階小屋組 → 水平グループ
- 3'. " → 勾配グループ
4. 1階小屋組 → 水平グループ
- 4'. " → 勾配グループ
5. 軸組 → 通し柱・1階垂直グループ
- 5'. " → 2階垂直グループ
6. その他



○ 各グループごとの大内訳は下記述による。

1. 1階床組。～(床下部材を含む)

土台。(足固め)。燧土台。(ひうち板)。大引き。床束。根拵貫。(床束柱)。(独拵貫)。根太掛け。根太。床板。～(畳敷込等の下地板のみ)。

2. 2階床組。

胴差。間仕切桁。添桁(ひうち桁)。力貫。中桁(大梁)。燧梁(ひうち板)。2階梁。間仕切頭。なぎ桁。根太掛け。根太(大根太・力根太)。床板。～(畳敷込等の下地板のみ)。

3. 2階小屋組。～(水平部位)

軒桁。妻桁。添桁(ひうち桁)。力貫。中桁(大梁・牛梁)。燧梁(ひうち板)。小屋梁(素角材)。間仕切頭。なぎ桁。間仕切桁

- 3'. 2階小屋組。～(勾配部位)。～(屋根葺き仕舞いができる迄の部材)。

棟木。隅木。入隅谷木。母屋。小産束(束柱)。小屋雲筋違(棟木・母屋方向)。小屋筋違(勾配流れ方向)。小屋貫。垂木掛け。垂木。枝外垂木。軒裏。軒先。檼羽の役物。(面戸板・破風板・鼻隠し板・小舞・広小舞・淀・登淀・軒裏板・瓦座など)。野地板。その他(雨押え・泥障板・水切・棟下地材など)。

★勾配部位を梓組(2×4)工法構造用材を使用する場合もある。

4. 1階小屋組。～(水平部位)

○ 内訳は2階小屋組。(水平部位)。に準ずる。